



今、建設産業は長い不況を脱したが、経済の成熟化や技能者不足など、私たちを取り巻く事業環境は依然厳しいと考えられ、その中で持続的な成長を目指すためには、変化に対応した競争力の強化を図る必要があります。

本研究会では、これまで3年間の研究成果をまとめ、「次世代建設産業戦略 2025—活力ある建設ビジネス創成への挑戦」を刊行しました。

今回のシンポジウムでは、この図書をもとに、長期の市場変化を視野に入れた事業戦略策定の議論を深めるため、その課題とそれを乗り越える方策について討論を行います。是非ご出席ください。

【シンポジウムの概要とプログラム】

[シンポジウムの概要]

タイトル：第4回早稲田大学次世代建設産業モデルシンポジウム

テーマ：「次世代建設産業戦略 2025—成熟の中の成長を目指して」
～活力ある建設ビジネス創成への挑戦を考える～

日時：平成27年3月3日（火）13：30～17：30

場所：早稲田大学西早稲田キャンパス63号館2階201教室

主催：早稲田大学理工学術院総合研究所次世代建設産業モデル研究会

後援：国土交通省、日本建築学会、建設経済研究所、空気調和・衛生工学会
日本建設業連合会、全国建設業協会（依頼中）

参加費：3,000円（資料代を含む）

懇親会：終了後懇親会を予定：55号館第一会議室 18：00～19：30
（会費3,500円、申し込はシンポジウム申込と同時）

[プログラム]

1) 主題解説 13：35～14：35

「建設産業再生、最後のチャンスにどう臨むか」

早稲田大学次世代建設産業モデル研究会 五十嵐健

2) 特別講演 14：40～15：00

「担い手三法の改正と今後の建設産業」

国土交通省土地・建設産業局建設業課長 北村知久

3) パネルディスカッション 15：20～17：20

「建設産業は再生できるか？—そのためにクリアすべき課題は何か」

パネリスト

同

同

同

同

コーディネーター

東急建設(株)取締役兼常務執行役員

新菱冷熱工業(株)経営企画部長

常盤工業(株)代表取締役社長

(株)コンテック代表取締役社長

プロパティデータバンク(株)代表取締役社長

(株)野村総合研究所上級コンサルタント

小林昭人

焼田克彦

市川浩透

宮地俊斉

板谷敏正

榎原 涉

4) まとめ 17：20～17：30（10分）

「成熟・守成の時代に勝ち残る道」

前掲 五十嵐健

[申込方法]

参加希望者は、氏名、所属機関（機関名&所属）、E-mail アドレス、懇親会出席の有無を記入の上、シンポジウム参加申し込みと書いて下記 E-mail アドレスへお送りください。参加証をメールにて送付いたします。

尚、定員（200名）になり次第締め切らせていただきます。また事務処理の都合上、申し込みはメールのみとさせていただきます。ご了承ください。

申込先 E-mail：s.sugimoto3@y.kurenai.waseda.jp